

令和2年度
伊万里市社会福祉協議会
事業報告書

目 次

事業報告	P 2
1 社協運営基盤の充実強化	P 3
2 地域福祉活動の拠点づくり	P 7
3 情報提供、相談窓口体制の充実	P 12
4 安全で安心した生活の確保	P 13
5 ボランティア活動の推進	P 16
6 障がい者（児）に関する事業	P 17
7 高齢者に関する事業	P 18
8 諸活動	P 21

事業報告

今日の地域社会の様相は、少子高齢化や核家族化の進行、格差社会の拡大、生活困窮や引きこもり、児童・高齢者虐待、自殺、地域社会のつながりの希薄化など、生活課題が拡大しており、このような課題を抱える住民が、公の制度や福祉サービスに結びついておらず、さらに厳しい状況に陥っているケースも見られます。

また、今年度はコロナウイルス感染拡大の影響により、休業や失業等による収入減少のため、生活費等の確保についての相談で来所されるケースが増加しました。

このような中、本社会福祉協議会では、「みんなで助け合い、支え合う、だれもが住みたいまち・伊万里」の活動理念のもと、生活支援等の助け合い活動や地域での住民主体による通いの場の創出、生活困窮に対する取り組み、公益的な事業の実施など、活発な地域活動を展開しました。

特に、今般のコロナウイルス感染拡大の影響により、減収状態となった方を対象にした生活福祉資金貸付特例制度や、住居確保給付金の相談窓口として対応を行い、減収状態が解消されるまでの生活費の確保や、世帯の自立に向けての、資金の貸付相談対応に努めました。また、経済的困窮だけではなく、社会的な困窮状態も含まれる方に対しては、「生活困窮者自立支援事業」での関わりを持ち、各関係機関と連携し、自立に向けた支援を行いました。

一方、生活支援体制整備事業では、市内13町に設置した第2層協議体において地域座談会を開催し、第2層（地区・町単位）、3層（行政区単位）での生活支援体制整備事業の取り組み状況についての報告や、新規事業である「高齢者お困りごと支援事業」の周知を行うとともに、様々な地域課題に対する意見交換を行いました。

さらに、行政区単位の第3層協議体の取り組みとして、松浦地区において高齢者であり、買い物弱者となっている方を対象に実態調査を行い、買い物支援事業を実施しました。今後も地区社会福祉協議会との情報共有や連携を図り、地域での生活支援体制の構築に努めてまいります。

重点事業

- 生活支援体制整備事業の推進
- 生活困窮者自立支援事業の推進
- 社会福祉関係機関との連携の強化
- 法人運営のガバナンスの強化

1 社協運営基盤の充実強化

(1)理事会・評議員会・監事会の開催

①理事会の開催

第1回理事会 令和2年6月10日（火）10時～

【議案】

第1号	伊万里市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について
第2号	伊万里市社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について
第3号	令和元年度伊万里市社会福祉協議会事業報告について
第4号	令和元年度伊万里市社会福祉協議会一般会計決算について
第5号	令和2年度伊万里市社会福祉協議会一般会計補正予算（第1号）について
第6号	令和2年度第1回評議員会（定時評議員会）の日時並びに場所及び提出議案について

【報告事項】

第1号	令和元年度日本赤十字社佐賀県支部伊万里市地区会計決算について
第2号	専決処分の報告について

第2回理事会 令和3年3月12日（金）10時～

【議案】

第7号	令和2年度伊万里市社会福祉協議会一般会計補正予算（第2号）について
第8号	積立金の処分について
第9号	令和3年度伊万里市社会福祉協議会事業計画について
第10号	令和3年度伊万里市社会福祉協議会一般会計予算について
第11号	伊万里市社会福祉協議会事務局長の選任について
第12号	令和2年度第2回評議員会の日時並びに場所及び提出議案について

【報告事項】

第3号	令和3年度日本赤十字社佐賀県支部伊万里市地区会計予算について
第4号	専決処分の報告について

②評議員会の開催

第1回評議員会（定時評議員会） 令和2年6月24日（水）10時～

【議案】

第1号	伊万里市社会福祉協議会理事の選任について
第2号	令和元年度伊万里市社会福祉協議会事業報告について
第3号	令和元年度伊万里市社会福祉協議会一般会計決算について
第4号	令和2年度伊万里市社会福祉協議会一般会計補正予算（第1号）について

第2回評議員会 令和3年3月19日（金） 10時～

【議案】

第5号	令和2年度伊万里市社会福祉協議会一般会計補正予算（第2号）について
第6号	伊万里市社会福祉協議会理事の選任について
第7号	積立金の処分について
第8号	令和3年度伊万里市社会福祉協議会事業計画について
第9号	令和3年度伊万里市社会福祉協議会一般会計予算について

③評議員選任・解任委員会の開催

第1回評議員選任・解任委員会 令和2年6月10日（水）13時30分～

【議案】

第1号	伊万里市社会福祉協議会評議員の選任について
-----	-----------------------

④監事会の開催

第1回監事会 令和2年5月27日（水） 10時～

【監査事項】

令和元年度業務及び会計決算について

(2)社協会員募集活動の実施

組織体制の強化、財政基盤の充実を図るため、世帯、社会福祉関係者、社会福祉関係団体、各事業所に対し、社協会員の募集を行いました。

社協会費の種類	対象	金額	件数	依頼額
一般会費	全世帯	4,939,532円		1世帯300円
賛助会費	社会福祉関係者	193,000円	184件	1口1,000円
団体会費	社会福祉関係団体	122,000円	22件	1口3,000円
法人会費	各事業所	923,000円	176件	1口5,000円
合計		6,177,532円		

(3)寄付金の受け入れ状況

種 類	金 額	件 数
香典返し	4,467,000 円	216 件
篤 志	215,300 円	10 件
福祉バス買替等積立金	45,200 円	4 件
心身障害児（者）福祉基金	90,000 円	4 件
老人福祉基金	60,000 円	3 件
合 計	4,877,500 円	237 件
	前年度比 △512,530 円	前年度比 △27 件

(4)社会福祉功労者表彰

社会福祉の増進並びに市社会福祉協議会の発展に寄与し、その功績が顕著な団体、個人を表彰の対象に選任しました。

表彰式は、コロナウイルス感染拡大の影響により、令和3年度の表彰式にて表彰することとしています。

① 民生委員・児童委員（9年以上）表彰候補者

民生委員・児童委員として、長年にわたり職務に精励され、地域福祉の向上に寄与された功績 12名

	氏 名	地区・町名	在任期間
1	古瀬 直紗子	伊万里西地区	9年
2	緒方 秀臣	伊万里東地区	9年
3	榎本 智津子	立花地区	9年
4	中島 妙子	黒川地区	9年8ヵ月
5	中嶋 一恵	黒川	9年
6	田中 健一	波多津	9年
7	山田 茂	二里	9年
8	池田 厚子	二里	9年
9	山田 晴美	東山代	9年
10	出雲 登志男	東山代	9年8ヵ月
11	山口 幸雄	東山代	9年
12	立石 美佐子	山代	9年

② 福祉活動員（８年以上）表彰候補者

福祉活動員として、長年にわたり職務に精励され、地域福祉の向上に与えられた功績 ２２名

	氏名	地区・町名	在任期間
1	野林 由紀子	伊万里地区	８年４ヵ月
2	岩橋 つや子	伊万里地区	８年４ヵ月
3	瀬戸口 和子	伊万里地区	８年４ヵ月
4	力武 縫子	伊万里地区	８年４ヵ月
5	坂井 峰子	伊万里地区	８年４ヵ月
6	前田 昌子	伊万里地区	８年４ヵ月
7	江口 初江	牧島地区	８年４ヵ月
8	山本 洋子	大坪地区	８年４ヵ月
9	提 恵理子	大坪地区	８年４ヵ月
10	大川内 トシ	大坪地区	８年４ヵ月
11	小島 利江子	大坪地区	８年４ヵ月
12	森田 ひさ代	立花地区	８年４ヵ月
13	吉武 美輿子	黒川地区	８年４ヵ月
14	川口 明子	黒川地区	８年４ヵ月
15	吉永 モミ子	二里地区	８年
16	前田 広茂	東山代地区	８年
17	岩本 良子	東山代地区	８年
18	末次 喜輿子	山代地区	８年４ヵ月
19	永島 清子	山代地区	８年４ヵ月
20	山口 照美	山代地区	８年４ヵ月
21	松本 勝子	山代地区	８年
22	吉田 安子	山代地区	８年４ヵ月

② 社会福祉施設（１５年以上）又は社会福祉団体（９年以上）の役職員表彰候補者

社会福祉施設の職員として、長年にわたり職務に精励され、福祉の増進に寄与された功績 ９名

	氏名・団体名	法人名	在職期間
1	羽辺 順子	社会福祉法人 伊万里福祉会	16年5ヵ月
2	木寺 知香子	社会福祉法人 伊万里福祉会	19年4ヵ月
3	馬場 真由子	社会福祉法人 伊万里福祉会	18年4ヵ月

4	東島 真季子	社会福祉法人 伊万里福祉会	15年4ヵ月
5	山崎 奈美	社会福祉法人 伊万里福祉会	18年4ヵ月
6	山口 由香	社会福祉法人 伊万里福祉会	18年7ヵ月
7	田中 奨大	社会福祉法人 伊万里福祉会	18年4ヵ月
8	松岡 智加子	社会福祉法人 伊万里福祉会	16年4ヵ月
9	前山 幾子	社会福祉法人 中里福祉会	23年7ヵ月

③ 社会福祉の増進に貢献した団体等（5年以上）表彰候補
社会福祉活動が5年以上 2団体

	氏名・団体名	所属	活動期間
1	社会福祉法人 花心会 理事長 太田 耕子	社会福祉法人 花心会	15年3ヵ月
2	「邦楽舞踊幸乃会」 代表 山口 八千代	伊万里市ボランティア 連絡協議会	41年

④ その他、特に表彰が必要と認められる者（団体）表彰候補者 1名

氏名・団体名	所在地	摘要
西岡 慶子	二里地区	高額寄付者

2 地域福祉活動の拠点づくり

(1) 地区社会福祉協議会活動支援

誰もが地域において安心して生活が送れるよう、見守りネットワーク活動や地域交流会、生きがいつくり活動など、住民参加型による地域福祉の推進に努めました。

その地域福祉活動の中心的な役割を担う各地区社会福祉協議会に助成金を交付し活動を支援しました。

○助成金(歳末義援金一律6万円を含む)の交付及び活動状況

地 区	助成金額	主な活動
伊万里	447,100 円	ふれあい給食、高齢者サロン助成、高齢者との交流会、グラウンドゴルフ大会等
牧 島	153,500 円	ふれあい給食、ミニ門松づくり、ふれあい交流会、グラウンドゴルフ大会、三世代交流等
大 坪	484,700 円	ふれあい給食、児童クラブ交流会、高齢者サロン、地域ふれあい交流事業助成等
立 花	565,900 円	たっしゅかネットワーク事業(リズム体操、歩こう会、料理教室、いきいき百歳体操等、野菜づくり教室、マーじゃん教室、ニュースポーツ)等
大川内	198,800 円	ふれあい給食、高齢者と保育園児と交流等
黒 川	201,300 円	むかし遊び交流、環境美化、高齢者と幼稚園児、小学生との交流、あゆみ会と高齢者との交流、ふれあい給食、町民サロン交流等
波多津	194,100 円	独居高齢者との交流事業、おはぎ・ぼたもち交流会、ふれあい配膳交流会、年賀状交流等
南波多	173,300 円	グラウンドゴルフ大会、児童と世代間交流、防犯パトロール、独居・寝たきり高齢者宅訪問、読み聞かせボランティア交流、ふれあい給食、南風よさこい隊助成等、高齢者サロン助成
大 川	197,300 円	1人暮らし高齢者宅訪問、大正琴・絵手紙教室、高齢者サロン助成、応急手当講習会等
松 浦	207,100 円	給食サービス、介護予防・生活支援サポーター養成研修会、高齢者と保育園児との交流(しめ縄づくり)等
二 里	387,400 円	絵手紙、ふれあい給食、門松作り、高齢者サロン助成、夏の寺子屋等
東山代	362,200 円	花いっぱい運動、ふれあい訪問(お菓子配付)、ヤクルト配布訪問、福祉交流会等
山 代	374,000 円	高齢者サロン代表者会、地域交通研修会、子育て支援事業、高齢者見守り活動事業(ふれあい給食)、やましろサロン等
合 計	3,946,700 円	

(2)生活支援体制整備事業の実施（市委託事業）

平成30年度に生活支援コーディネーターを配置し、一人暮らしや夫婦のみの高齢者世帯、認知症高齢者等支援を必要とされる方の日常生活上の買い物やゴミ出し、庭木の手入れ、電球交換等、軽微な家事援助を地域の力で支えていく仕組みづくりの構築を目指し、13地区社会福祉協議会内に第2層協議体（話し合いの場）を設置しました。

令和2年度は、第2層協議体において地域座談会を開催し、第2層（地区・町単位）、3層（行政区単位）での生活支援体制整備事業の取り組みについての報告、「高齢者お困りごと支援事業」の説明を行いました。コロナウイルス感染予防の観点から、ご出席して頂く人数を10名から20名程度とし、密にならない状況下で開催しました。

○取り組み内容

① 第1層協議体（市単位）

- ・生活支援体制整備事業に係る情報共有（1回）

② 第2層協議体（町単位）

- ・地域座談会の開催（13地区・1回／年）

	地区座談会実施日程	時 間	出席人数
伊万里	令和2年10月14日（水）	10：50～12：00	20名
牧 島	令和2年11月9日（月）	15：30～16：30	14名
大 坪	令和2年11月9日（月）	13：30～14：30	25名
立 花	令和2年11月18日（水）	19：00～20：00	27名
大川内	令和2年11月13日（金）	18：30～19：30	22名
黒 川	令和2年11月20日（金）	18：30～19：30	30名
波多津	令和2年11月10日（火）	18：30～19：30	25名
南波多	令和2年11月10日（火）	20：10～21：10	44名
大 川	令和2年12月10日（木）	18：30～19：30	22名
松 浦	令和2年11月4日（水）	19：00～20：30	24名
二 里	令和2年12月10日（木）	14：45～16：00	24名
東山代	令和2年12月9日（水）	13：00～14：00	17名
山 代	令和2年11月7日（土）	10：00～11：15	21名

(地域座談会での実施内容)

- ・第2層（地区・町単位）、3層（行政区単位）での生活支援体制整備事業の取り組みについての報告（「高齢者ふれあい・いきいきサロン」、「いきいき百歳体操」の実施状況、松浦町岳坂区での買い物支援モデル事業の実施報告）
- ・コロナ禍における高齢者ふれあい・いきいきサロン、いきいき百歳体操の取り組み状況について
- ・高齢者お困りごと支援事業についての説明（事業内容説明、生活支援体制整備事業との関連性についての説明）
- ・高齢者お困りごと支援事業についてのアンケート
- ・質疑応答・意見交換

③ 第3層協議体（行政区単位）

- ・松浦町岳坂区での買い物支援モデル事業

交通手段の確保が出来ないことにより、日常生活の買い物が困難なひとり暮らし高齢者などを対象に、買い物支援モデル事業を実施しました。特に買い物する場所が少ないなどの理由から、買い物支援のニーズが出されていた松浦町岳坂区及びその近隣の地区をモデルとして、毎月第1、3木曜日に実施しました。松浦町内の店舗、市内の店舗などへの移動支援、送迎を行いました。現在、利用登録者は15名となっています。

④ 高齢者お困りごと支援事業について

社会福祉協議会が事務局となり、高齢者の日常生活上でのお困りごとに対して、利用者、支援者を募集して活動の調整を行っていく事業として令和2年9月から開始しました。

この事業は、地域住民の方が既に実施されている生活支援の補完的な役割を担うとともに、生活支援者の確保と養成、合わせて、安心した生活支援活動を行っていただくためのボランティア活動保険の加入促進、研修会等を開催していきます。また、既に地域の中で実施されている生活支援についての相談の受け付けも行います。将来的には、生活支援者の方が各地区に数名配置している体制を構築することを目標とします。

(3)伊万里市地域公益活動推進協議会の設置

小規模な法人を含め、地域の様々な福祉サービス提供機関が連携し、地域貢献のための取り組みを促進するため、「伊万里市地域公益活動推進協議会」を設置しました。

○会議回数 2回（7、3月）

○参加法人 18法人

○内 容 ・各法人にて総合相談窓口「なんでも福祉の相談所」の開設
13件の相談対応を行う
・伊万里市地域見守り事業「なんでも福祉のみまもり隊」の設置
・「なんでも福祉の相談所」チラシ全戸配布、伊万里ケーブルテレビ、西海テレビでの静止画宣伝などの広報活動を行う
・生活困窮者を対象にした食糧支援事業を行う

(4)福祉活動員設置制度の充実

地域住民の抱える様々な生活問題、福祉問題を取り上げ、その解決に取り組み、誰もが住みなれた地域で安心して暮らすことのできる地域社会の実現を目指しました。

概ね50世帯に1人の割合で福祉活動員を配置し、民生委員・児童委員活動への協力をはじめ、地域の実態把握や一人暮らしの方の見守り活動、緊急時の支援などにご尽力をいただきました。（福祉活動員設置数 284人）

① 福祉活動員活動助成金の交付 活動費5千円/人
各地区の福祉活動員研修会、コミュニティセンターの協力を得て交付

② 福祉活動員研修会の開催

今年度はコロナウイルス感染拡大防止の観点から全体研修は中止としました。研修会の要望があった地区での福祉活動員の活動内容等の内容で研修会を行いました。

地 区	福祉活動員地区別研修会	時 間	出席者数
伊万里	令和2年8月28日（金）	13：30～14：30	20名
牧 島	令和2年10月6日（火）	10：00～11：00	7名
黒 川	令和2年11月5日（木）	18：30～19：30	30名
波多津	令和2年7月14日（火）	19：00～20：00	12名
南波多	令和3年1月4日（月）	18：30～19：30	10名
松 浦	令和2年11月4日（水）	20：00～20：30	24名
二 里	令和2年11月9日（月）	10：00～11：00	23名
東山代	令和3年1月4日（月）	13：00～14：00	19名
山 代	令和2年9月28日（月）	19：00～19：45	48名

3 情報提供、相談窓口体制の充実

(1) 情報提供の充実

いまりし社協だよりの発行

市民の皆さまへ、福祉や介護、ボランティアに関する情報の提供や社協の事業を広くPRするため、「いまりし社協だより」により情報発信をいたしました。

発行回数	発行部数	備 考
年6回（2か月に1回）	2万900部／回	全戸配布

※ また、点字版いまりし社協だよりを、点訳グループ「麦の会」のご協力により発行しました。

(2) 総合相談窓口の充実

ふれあい相談事業

日ごろ抱えている悩みや心配ごとを、気軽に相談できる相談窓口を社協事務局で開設し、生活困窮者自立支援事業や福祉サービス利用援助事業、生活福祉資金貸付事業に繋げたほか、各関係機関と連携し、解決を図りました。

4 安全で安心した生活の確保

(1)伊万里市生活自立支援センターの運営（市委託事業）

生活困窮者が困窮状態から早期に脱却することを支援するため、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援事業を実施しました。

開催日	月曜日～金曜日：9時～17時
支援内容	相談受付、アセスメント、支援プラン作成、支援調整会議の開催、就労・家計支援、各種手続の同行支援等
相談者	282名 (内 新規相談者226名、継続相談者56名)
相談件数	延べ相談件数 5,447件 (内 新規相談件数 683件)
就労へ繋がった数	17件(一般就労 15件、福祉的就労 2件)
支援体制(4名)	センター長 1名(兼務) 主任相談員 1名(兼務) 相談支援員兼就労支援員 2名

○生活困窮時食糧等提供事業

生活困窮者に対する緊急用として、米、水、レトルト食品等の提供並びにカセットコンロ・ガスボンベの貸出を行いました。

また、地域住民の方、福祉施設等から米や備蓄食の提供を受け、食糧支援が必要な方に提供しました。

食糧提供	20件
カセットコンロ・ガスボンベ貸し出し	1件

(2)福祉サービス利用援助事業の実施（県社協委託事業）

認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者など判断能力が十分でない方が、自立した生活が送れるよう福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等を行いました。

サービス利用状況

新規契約者数	年度末現在利用者数	相談・問合せ・支援件数
8人	54人	1,298件

(3)生活福祉資金貸付事業の実施（県社協委託事業）

低所得者や高齢者、障がい者世帯の経済的自立および生活意欲の助長促進を図るため、必要な資金の相談受付を行いました。

借入相談	借入申込数	貸付件数	内 訳
1, 0 5 7 件	4 4 9 件	4 4 9 件	緊急小口資金 2 5 0 件 総合支援資金 1 3 0 件 総合支援資金（延長） 5 3 件 総合支援資金（再貸付） 1 6 件

(4)新入学児童への黄色い帽子贈呈

市民への交通安全思想の普及と児童の健やかな成長を願い、市内の全新入学児童へ黄色い帽子を贈呈しました。

○贈呈日 令和2年4月9日（木）

※小学校入学式において

○贈呈数 5 5 1 個（伊万里小へは手提げ袋を贈呈）

(5)伊万里市民災害ボランティアセンターの設置

地震・風水害等の自然災害や大型事故等の発生時に、市民の有志が自主的かつ主体的にボランティアとして行う救援活動や生活支援活動の拠点として、伊万里市民災害ボランティアセンターの設置の準備を整え、万が一の災害に備えました。

(6)福祉用具、室内用具等の貸出事業

高齢者や障害者等の生活支援やサロン等での生きがいづくりを図るため、市民から寄付された物品を整備し、無料で貸与事業を行いました。

種 類	保有数	貸出期間
車椅子（長期）	4 2 台	半年
車椅子（短期）	2 1 台	2 週間
手押し車	3 台	3 か月
ビデオプロジェクター・スクリーン	1 式	適宜
輪投げ	1 セット	適宜
スカットボール	1 セット	適宜
ラダーゲッター・フルセット	1 セット	適宜
羽根っこゲーム干支セットラセット	1 セット	適宜

